

## ■編集後記

みなさんこんにちは。

本日は高学祭および旅行・鉄道研究部の出展にお越しいただきありがとうございます。

2018年度停車場編纂委員長の高校二年、中田です。

今年の『停車場』、いかがだったでしょうか。今年度は昨年度に比べると大幅にページ数が多くなり、内容も充実しました。しかしその分、編集作業や表紙作りが色々と大変でした…。

さて、時が経つのは早いもので、もう高校二年生です。

長いようで一瞬で過ぎたこの四年間、本当に色々なことがありました。一番印象に残っているのは鉄研旅行です。鉄研旅行は旅をすることの楽しさを教えてくれました。私は今夏の鉄研旅行以外は全ての旅行に参加しました。気の合う先輩や同級生、後輩たちと約40人で旅をするのですから、それは楽しかったです。毎回ハプニングの連続でしたが、それも今では楽しい旅の思い出です。鉄研旅行以外でも、鉄研旅行で培ったノウハウを生かして、鉄研で知り合った友人たちと旅をすることが何度もありました。鉄研旅行と違い、予算の上限がないため、時々飛行機や新幹線などを使いながら鉄研旅行では中々行けないようなところにも行きました。数え切れないほどの旅をしていく中で、一通りは日本全国を回ることができたかなと思います。

毎週火曜日と金曜日の放課後、パソコン室に行けばお馴染みの仲間たちがいる。そんな日常もあと二ヶ月。楽しい鉄研生活の陰にはじわじわと「卒業」の文字が忍び寄っています。私が部長に就任した去年11月から約10ヶ月間、およそ60人いる鉄研部員をまとめることは簡単なことではなく、苦労の連続でした。しかし様々な部員との関わり合いの中で、一歩成長できたかなと思います。

最後になりますが、編集、修正をしてくれた部員の皆、そして先生方、表紙の印刷をいただいた東京カラー印刷様、製本をいただいた有限会社PSP様にこの場を借りまして感謝を申し上げます。

鉄研と『停車場』に今後更なる発展を祈りながら、この辺で筆を置きたいと思います。

これからも旅行・鉄道研究部をよろしくお願いします。

四年間、色々な思い出をありがとう。

表紙・裏表紙・目次写真：Photo by K.Sasaki, K.Makino, K.Tsunoda

全 体 監 修 : K.Nakada